

2010年1月18日
郵便局株式会社九州支社**オリジナルフレーム切手「平戸から始まった日蘭通商 400 年」の販売期間延長について**

郵便局株式会社 九州支社（熊本県熊本市城東町 1-1、支社長 中澤欣三）は、下記のオリジナルフレーム切手の販売期間を次のとおり延長します。

記

1 販売する切手シート

名 称	平戸から始まった日蘭通商400年
販売期間	平成21年10月20日（火）～平成22年3月31日（水） 【当初の販売期間は平成22年1月19日（火）まで】
販売部数	2,000部
販売郵便局	佐世保市、平戸市、大村市、松浦市、西海市、北松浦郡、東彼杵郡内の郵便局計109局（簡易郵便局を除きます。）
シート構成	1シート 80円切手×10枚
販売単位	シート単位で販売します。
販売価格	1シート 1,200円

2 切手デザイン
別紙のとおり

3 その他

このオリジナルフレーム切手は、通信販売を行いませんので、お近くの販売郵便局にてお買い求めください。

以上

【報道機関の方のお問い合わせ先】

郵便局株式会社九州支社企画部（広報担当）

電話：096-328-5117

【お客さまのお問い合わせ先】

郵便局株式会社九州支社営業本部営業企画（物販担当）

電話：096-328-5436

2009「平戸オランダ年」400周年記念事業

平戸から始まった日蘭通商 400年

～時を越えて今に残る歴史が平戸にある～



<p>幸橋(オランダ橋) 国指定重要有形文化財。オランダ商館建造に携わった人工がその莫大技術を地元の石工に伝授したものと伝えられている。</p>	<p>平戸和蘭商館図 オランダ人宣教師コンタメス著「東インド会社通使録」より。</p>	<p>チューリップひらど 平戸とオランダとの交流が生んだ新品種のチューリップ。</p>
<p>オランダ邸 商館を隠すため作られた砂岩と貝殻と石灰を交ぜた漆喰で固めた塼。</p>	<p>松浦史料博物館 蘭美貿易が盛況を極めた時代の平戸藩主居宅跡。</p>	<p>阿蘭陀人の図 松浦史料博物館所蔵「外国人之図」のオランダ人の描かれた部分。</p>
<p>12x おらんだ 毎年オランダ人芸術家を平戸に招き、市民との交流を盛り上げている。</p>	<p>青少年日蘭交流 オランダノールトワイケルハット市と平戸市とのサッカー交流。</p>	<p>平戸和蘭商館倉庫完成予想図 1641年に幕府の命により取り壊されたオランダ商館(右通り倉庫)は現在復元工事中。2011年秋に開館予定である。</p>



日本郵便
NIPPON
80



日本郵便
NIPPON
80



日本郵便
NIPPON
80



日本郵便
NIPPON
80



日本郵便
NIPPON
80



日本郵便
NIPPON
80



日本郵便
NIPPON
80



日本郵便
NIPPON
80



日本郵便
NIPPON
80



日本郵便
NIPPON
80

- 切手と写真部分を郵便物に貼って、ご利用いただけます。写真部分だけでは、切手としてご利用いただけません。
- 郵便料金納付のためにこの切手をご利用の場合、写真部分に消印がかかることがあります。

© 平戸和蘭通商400周年記念事業実行委員会

